

米原警察署協議会議事録

開催日時	令和4年9月14日（水）午前10時～午前11時20分	
開催場所	米原警察署 4階会議室	
出席者	委員	松田美穂子会長、山崎完一委員、八田能雄委員
	警察	署長、次長兼警務課長兼警備課長、調査官兼留置管理課長 会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長 警務係長
議事概要	<p>1 会長挨拶</p> <p>会長から「前回の開催から3か月程の間に、国内外ともに様々な出来事が起きている。また、台風による被害が懸念される中、警察は災害発生に備えた体制の確立が必要である。私たち警察署協議会委員は、安心・安全なまちづくりに向けた意見提言を述べ、少しでも警察業務を支え、貢献できればと思う。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から「警察が抱える課題や取組について、組織内部だけの視点では捉えられない点が多々あるため、これまで同様、委員の皆様から忌憚のない意見をいただき、業務に反映していきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 議題「山岳遭難・山岳事故発生状況と対策の反映報告」</p> <p>警察から、前回開催時に委員からの提言に基づく反映報告があった。その際、委員から「伊吹山山頂駐車場と山頂間の遊歩道を歩く観光者の履物は、軽装靴が多いように感じられる。」旨の発言がなされ、警察から「遊歩道は砂利敷きのため、下りは特に滑りやすく、また、足を踏み外しやすい箇所もあるなど、これまでから軽装靴を履いた観光者による怪我が発生している。事故防止の観点から軽装靴は避けてもらうよう啓発している。」旨の説明がなされた。</p> <p>(2) 議題「交通事故抑止対策と秋の全国交通安全運動」</p> <p>警察から、交通事故抑止対策と秋の全国交通安全運動について説明があった。その際、委員から「奥伊吹で開催される車関係のイベントに参加する改造車両等への警戒については、往路時のみでなく、復路時もお願ひした</p>	

い。」旨の意見がなされ、警察から「引き続き取締り等に努めていく。」旨の説明がなされた。

そのほか、委員から「タイヤがハの字に突出しているものや、車高が低いものは全て違反になるのか。」「ビワイチの自転車による交通事故の発生やマナーで問題点はあるのか。」旨の質問がなされ、警察から「車両個々の状態を確認した上で、法令への抵触の有無を判断することとなる。」「ビワイチによる管内での大きな交通事故の発生や顕在的な問題点はなく、また、自転車の運転手に対して、走行マナーに関する啓発を適宜行っている。」旨の説明がなされた。